

現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<p>1月後半になるとお楽しみ会に向けての活動も増えてきている。子どもたちが興味を持って参加することが出来る様に台本を作ったり、皆で絵を描いたりしながらお楽しみ会へ向かって活動を行うと絵を描くことが得意な子、セリフを覚える事が得意な子、歌を唄うことが得意な子など一人ひとり得意なことをいかして活動に参加している。生活面では、保育士が声を掛ける場面が少なくなり、子どもたちは自分で考えて行動できる場面が増えている。片付け等が苦手だったクラスだが、最後まで丁寧に片づけを行っている姿も見られるようになり、一日過ごす部屋がきれいな方が気持ちいと感じたり、自分たちの玩具などを大切にしようとする姿の表れのように感じる。</p> <p>戸外での活動では、寒さに負けず外で遊びたがる子どもが多く、おもいきり体を動かす事で温まりその心地よさを感じている様に見える。</p> <p>年長だから出来る活も積極的に取り入れ子どもたちは年長としての誇りと満足感を味わいながら生活を送っている。</p>		<p>◆見通しを持って生活や遊びを進めていく充実感を味わう。</p> <p>◆自分なりの目標をもって取り組んだり、共通の目的に向かって友だちと話し合ったり工夫したりしながら遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>◆お互いの思いや考えを伝え合い、仲間としての信頼感を高める。</p> <p>◆冬の自然にふれ、親しんだり美しさに、不思議さを感じながら生活取り入れる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児集会 ・幼保交流 ・英語で遊ぼう ・お話し会 ・お楽しみ会 	<p>園外での活動やイベントは子どもたちが自分なりに楽しむことが出来た。日々の保育園での生活を振り返り、活動の楽しさを思い出すことが出来た。また、お楽しみ会では、自分たちが作った台本やセリフが実際に使われることが出来た。また、お楽しみ会では、自分たちが作った台本やセリフが実際に使われることが出来た。</p>
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>◆保育士の温度や湿度、衛生面に留意し、子どもが快適に過ごせる様にする。</p> <p>◆感染症が流行している時は、手洗いうがいをしっかりと行い、感染の拡大を防ぐ。</p> <p>◆一人ひとりゆっくり過ごす時間を設け、自分の思いを安心して表せる様にする。</p> <p>◆手洗いうがいの大切さを理解し、進んで行う。</p> <p>◆戸外遊びや運動などで汗をかいた時は衣服を替替えたり衣服の調整を行う。</p> <p>◆一日の流れが分かり見通しを持って生活を送る。</p> <p>◆鬼ごっこやドッジボールなどルールのある遊びを楽しむ。縄跳びや鉄棒など目標をもって取り組んだりする。</p> <p>◆保育士や友だちと親しみをもって挨拶等を行う。</p> <p>◆友だちと意見を出し合ったり、相手の立場に立ってどうしたら良いのかを話し合い物事を進めていく。</p> <p>◆花の咲いたヒヤシンスを好きな場所に飾り保育室を綺麗に飾る。</p> <p>◆様々な容器に水を入れ、園の色々な場所で水が出来る様子を観察する。</p> <p>◆お楽しみ会で劇遊びをすることで、様々な物語に興味を持ち、自分で物語を作ったりすることを楽しむ。</p> <p>◆お楽しみ会を通して友だちとイメージを共有しながら描いたり作ったりすることを楽しむ。</p>	<p>◆外気温との温度差を考慮し暖房器具を使ったり温度を保つ。</p> <p>◆室内の換気や手洗い場などの清掃消毒をこまめに行う。</p> <p>◆寒さが厳しくなると室内で過ごす時間が増えるため、保育士とゆっくり話をする空間を作ること心が落ち着くようにする。</p> <p>◆自分のハンカチの用意を通してハンカチを使う機会を多く持つことで手洗いへの意識が高まるようにする。</p> <p>◆一日の流れを伝える際には、時計や数字、文字などを使い理解しやすい環境を作る。</p> <p>◆ボールの管理等をしっかりと行うと共に十分にボールを使って遊べる空間や時間を設ける。</p> <p>◆挨拶が特別なものではなく、自然と行う行動になるような環境を作る。</p> <p>◆話し合いの出来る時間や場所を設ける。</p> <p>◆なかなか声を出せない子ども声を出しやすい様に少人数での話し合いの場を作る。</p> <p>◆ヒヤシンスを飾る場所を作る</p> <p>◆気温をチェックしておくと共に様々な容器を準備しておく。</p> <p>◆台本を真似たり衣装を真似たり出来る様に様々な素材を準備しておく。</p>	<p>◆子どもたちの体調を把握しながら適切な室温・湿度になっているか確認を行う。</p> <p>◆ゆったり過ごせる時間や場所を作り、子どもたちが遊びを考え展開していく事で遊びに集中出来るようにする。</p> <p>◆ハンカチの使い方を知らせながら手洗いうがいに關しての興味関心が更に高まる様にする。</p> <p>◆一週間の振り返りや翌週の予定、当日の予定を子どもたちと決めたり伝えたりしながら見通しを持って日々の生活が送れるようにする。</p> <p>◆ドッジボールを楽しむためのルールや作戦と一緒に考えたり伝えていきながら上手に参加出来るようになる嬉しさを感じられるようにする。</p> <p>◆子どもたちの関わり様子を見ながら話し合いが必要が見極め必要に応じて保育士が中に入り、話し合いがしやすい様に援助する。</p> <p>◆自分のヒヤシンスの花の変化に気付いた子どもの気持ちに共感しながら保育室を綺麗に飾るヒントを出したりする。</p> <p>◆寒くなりそうな日をあらかじめ調べ、子どもたちと一緒に冬ならではの活動を楽しむ。</p> <p>◆子どもたちが始めた活動や遊びが展開していけるように必要な物を準備したり遊び込める時間を設ける。</p>		<p>◆体調を崩すことが少なく、体を沢山動かし遊び姿が見られる。</p> <p>◆気温が安定してきたこともあり、戸外での活動を好む。</p> <p>◆様々な行事等が続いたが、子どもたちは自分のやりたい事もやりながら行事に参加していた。</p> <p>◆2月よりハンカチ、ティッシュ、上履きの使用を開始した。しかし今までの習慣もあり、パーパタオルを使用する子どもの姿が多い。ハンカチの使用を促し就学した際上手に使う事が出来る様に引き続き声を掛けていきたい。</p> <p>◆習慣の予定を子どもたちと確認する様にしている。子どもたちは予定を良く覚えており保育士に声を掛けてくる姿が見られる。引き続き見通しを持って生活出来る様に安心して園生活を送ることが出来る様にしていきたい。</p> <p>◆ドッジボールに好んで参加する子が多い。ボールの投げ方や取り方、当たらない為の方法を少しずつ獲得しており、他園とのドッジボール交流では普段楽しみながらドッジボールをしている成果が出ていた。ドッジボールを通して少しでも自信に繋がってくれていると嬉しく思う。</p> <p>◆クラス内で困ったことや嬉しかったことなどがあつた際、皆で話をする場を設けている。大人から言われるより子ども同士話をする事で素直に意見を受け入れられる子どもの姿も見られる。人前で自分の意見を言うと言った経験にもつながるので引き続き話し合う場を設けていきたい。</p> <p>◆ヒヤシンスの水替えなど定期的に行うこや花の変化に気付く保育士や友だちと共有する姿が見られる。ヒヤシンスも終わりの時期を迎えるので片付けるところまで一緒にやっていきたい。</p> <p>◆冬ならではの自然現象体験を行う為にテラスに水を張ったカップを設置したが寒さが強まらず水を作る事は出来なかった。</p> <p>◆お楽しみ会では、自分たちでアイディアを出し合いながら進めていく事が出来た。楽器や役を途中で変わる子どもの姿も見られたり、他の子のセリフも覚えて楽しみながら参加していた。人前で表現する楽しさや気持ち良さを他の場面でも発揮して欲しいと思う。</p>
<p>◆楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ。</p> <p>◆ロールケーキ作りを楽しむ。</p>	<p>◆ロールケーキ作りに必要な道具を用意しておく。</p>	<p>◆栄養士と連携しながら進められるようにすると共に子どもたちが楽しめる雰囲気を作る。</p>		<p>◆今まで様々なクッキング体験を行い、やり方や材料に対する興味関心も高く持つ子が増えた。その為少し高度なメニューでも上手に作っている。今後も子どもたちがワクワクするようなメニューをクッキングに取り入れ作る事に興味関心を持つ子が更に増えると嬉しい。</p>